

最強の投資手法「スパンモデル」「スーパーボリンジャー」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、豪ドルドル、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、「日足スーパーボリンジャー」と「週足スーパーボリンジャー」に限定した、簡単な分析・解説を掲載します。

日足や週足のスーパーボリンジャーは、主に、デイトレード・スイングトレードの大局観の把握や、ポジショントレードの売買判断に用います。分析は、全て、先週末 5 月 18 日終値時点での判断です。内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。(尚、本レポートでは、スパンモデルに関するレポートは省略している点、ご了承ください)

さらなる詳細分析やその他の通貨ペアの分析・解説(リアルタイム動画解説を含む)は、こちらをお勧めします。「マーフィーの有料メルマガ&掲示板」 <http://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=緩やかな上昇トレンド継続中

○遅行スパン=陽転継続しており、基調としては、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。尚、終値が+2σラインの上方で引けないかぎり、調整反落局面のシナリオは残る。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=本格的な調整の反騰局面継続中

○遅行スパン=陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。尚、依然として、終値がセンターラインをキープしており、本格的な調整局面にあると読む。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝緩やかな下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝日足終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。尚、終値が -2σ ラインの下方で引けないかぎり、調整の反騰局面のシナリオは存続する。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転してきており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が -1σ ラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。調整反落の最終ターゲットである -2σ ラインに到達した後、さらに続落しており、週足終値が -2σ ラインを下回って引けたことで、本格下落トレンド入りした格好。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=調整の反騰局面、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略=日足終値が -1σ ラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。一方、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、基調として、売り優勢

○トレンド判断と戦略=目先、センターラインと -2σ ラインの間でのレンジ相場と判断。尚、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観=レンジ相場、ブル・ベアの分岐点

○遅行スパン=ローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略＝目先、+2σラインとセンターラインの間をコアとするレンジ相場と判断。尚、今後、遅行スパンが陽転し、日足終値が+1σラインの上方を推移し続け、バンド幅が拡大傾向となると、本格上昇トレンド入りの可能性が高まる点、注意しておきたい。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝調整の反騰局面、緩やかな下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1σラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。一方、終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドとも読む。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝調整の反騰局面継続中

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1σラインの上方を推移するかぎり、調整の反騰局面と判断。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析からの判断)

○大局観＝レンジ相場

○遅行スパン=陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆

○トレンド判断と戦略=目先、+1 σ ラインと-1 σ ラインの間でのレンジ相場と判断。

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<http://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<http://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。